

令和7年度
新潟市南区中学生の部活動地域展開に
かかるアンケート結果

実施期間:令和8年1月9日～30日

対象及び回答数

教員:	128件/	263件(48.7%)
保護者:	372件/	3,015件(12.3%)
地域クラブ:	31件/	24件(129.2%)

新潟市南区自治協議会(第2部会)

目 次

- p. 1 アンケート結果を踏まえた考察
- p. 2 教員向けアンケート結果 グラフ
- p. 3 教員向けアンケート 自由記述
- p. 5 保護者向けアンケート結果 グラフ
- p. 7 保護者向けアンケート 自由記述
- p. 14 地域クラブ向けアンケート結果 グラフ
- p. 16 地域クラブ向けアンケート 自由記述

【1 調査の位置付けと目的】

本アンケートは、新潟市南区における部活動の地域展開について、保護者・教員・地域クラブの三者の実態と意向を把握し、南区で保護者も教員もクラブ運営者も行政と協働で、より良い「中学生のための部活動地域展開」を目指すための基礎資料として実施したものです。

特定の立場を評価・批判することを目的としたものではなく、地域としてどの部分に課題が集中しているのかを整理することを目的としている。

【2 三者に共通して見られた傾向】

アンケート結果から、三者いずれにおいても部活動の地域展開そのものに対する強い反対意見は少なかった。一方で、費用負担の在り方や責任の所在、および施設利用の調整などが不明確であること等、制度面への不安が共通して挙げられており、制度設計の未整理が主な要因と考えられる。

【3 教員アンケートから見える課題】

教員の多くは地域展開に理解を示している一方、教員としての立場の公平性および謝金・報酬の扱いや責任の所在が不明確なことに不安を抱えている。

これらは教員個人や学校の努力のみで解消できる課題ではなく、制度として整理される必要があると考えられる。

【4 保護者アンケートから見える課題】

保護者の多くは、地域クラブに概ね賛成しているが、費用負担や送迎、万一の事故対応に不安を感じている。月額費用負担や送迎対応には家庭では限界があり、現行の仕組みでは地域クラブ加入に踏み出せないことも考えられる。また、生徒たちの放課後の過ごし方に不安を持っている保護者も多くいることがわかった。

【5 地域クラブアンケートから見える課題】

地域クラブは受け入れに前向きである一方、指導者や財源の不足により今後の活動に不安を抱えている。地域展開を進めるためには、設立や運営の支援および財源の補助が必要と考えられる。

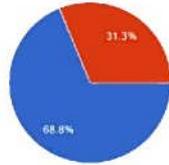
【6 考察のまとめ】

南区のより良い「中学生のための部活動地域展開」を目指すには、これらのアンケートの声を丁寧に拾って、行政が主体となり保護者・教員・地域クラブの三者と協働で、早急に上記の課題解決に向けた整備をすることが必須であると考察する。

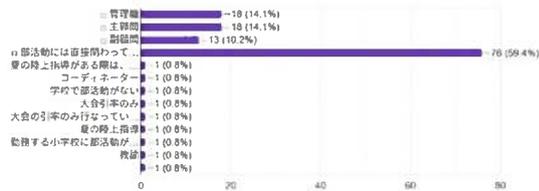
教員アンケート結果 グラフ

Q1. 校種

- 小学校
- 中学校

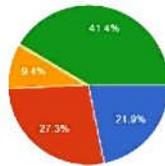


Q2. 現在の立場 (複数選択可)

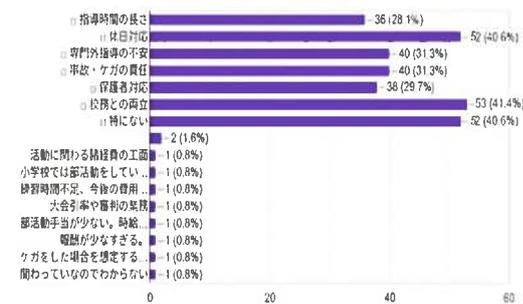


Q3. 部活動に関する負担感

- 大きな負担を感じている
- ある程度負担を感じている
- あまり負担は感じていない
- ほとんど感じていない

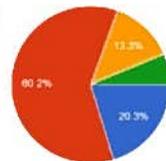


Q4. 負担に感じている内容 (複数選択可)



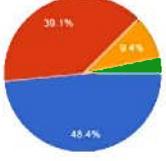
Q5. 部活動の地域展開についての理解度

- 内容までよく理解している
- 概要は知っている
- 名前は聞いたことがある
- ほとんど知らない



Q6. 地域クラブ中心への移行について

- 非常に賛成
- どちらかといえば賛成
- どちらかといえば不安
- 不安が大きい

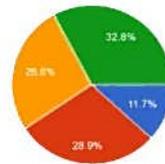


Q7. 不安・懸念点 (複数選択可)



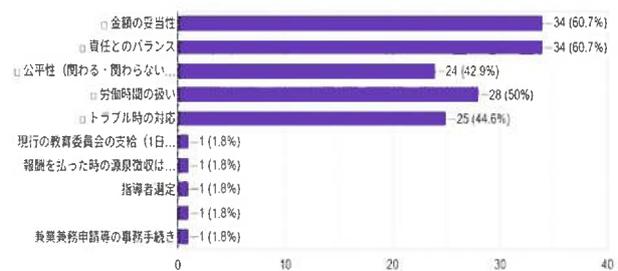
Q8. 地域クラブとの関わりにおいて、

- 大きな不安がある
- ある程度不安がある
- あまり不安はない
- 特に不安はない



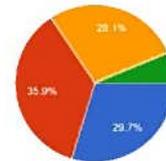
Q8-2. 不安を感じる理由 (複数選択可)

Q8で「不安がある」を選択した場合のみ

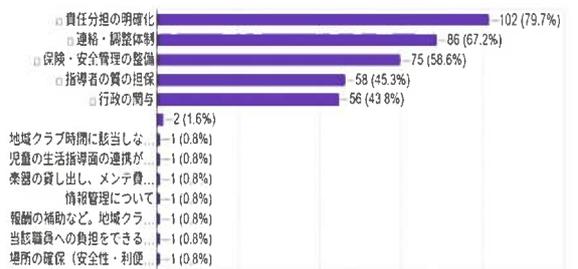


Q9. 学校と地域クラブの連携について

- すでに連携している
- 今後は必要だと思う
- 条件が整えば可能
- 難しいと思う

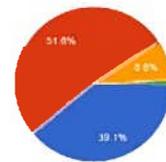


Q10. 連携に必要なと思う条件 (複数選択可)

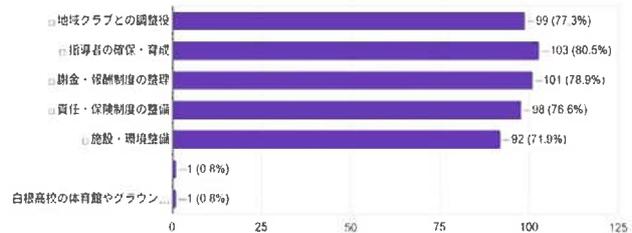


Q11. 地域展開後の教員の関わり方について

- 原則関わらなくてよい
- 希望者のみ関わる形がよい
- 一部は関わる必要がある
- これまで通り関わるべき



Q12. 行政や自治体に期待すること (複数選択可)



教員アンケート Q13 自由記述-1

<報酬について>

- ・地域クラブから指導者に報酬を払う場合、源泉徴収書は出すのですか？ 出す場合は誰の名義で出すのですか？ そのための書式などはどこでダウンロードするのですか？ 謝金・報酬制度をしっかりと整備してください。市教委では4月まで遡っての補助金申請ができないと言われていたため、私は4月から11月まで部活動従事手当も請求できずに8ヶ月無報酬でクラブ指導に従事しています。
- ・部活動は、生徒指導的にも、子どもの人間関係づくりや先輩後輩の関わり的にも必要だと思います。しかし、その良い面のために教員が犠牲になりすぎている部分が多いです。特に報酬面が課題だと思います。報酬さえしっかりすれば、ある程度納得がいきます。遠征費も自腹、交通費も自腹、で逆に部活のためにお金を使っていました。指導できないからやりたくないという人もいますが、指導者の確保よりも、お金の確保が最優先事項だと考えます。指導者を確保したところで見合った報酬が払えなければ、不満が出てきます。ボランティアで指導者を頼むのは持続可能な活動ではなくなります。塾と同じわけだから、指導してもらったらお金を払う、指導者にはしっかりとした報酬を払う。それが普通にならないといけないと感じます。それは地域クラブでも部活動であっても同じではないといけないです。地域クラブに移行したクラブはお金がないのでなかなか持続可能ではありません。自治体の補助どころか国の補助が必要なレベルだと感じます。言い出したのは国なので。国がお金を確保しないとダメだと感じます。とにかく、お金が確保できれば全てが回り始めます。

<施設利用について>

- ・地域クラブ使用枠以外の施設利用について、早めに知らせてください。
- ・活動場所の調整役を学校が担うことへの不安がある。(活動場所・時間などをめぐるクラブ間のトラブルがあったら、学校が仲裁役をやるのか?)
- ・学校の施設を使う場面が多いことから、利用場所や利用時間についての連絡調整を教員がやることになると結局負担が増えるのではないかと懸念しています。
- ・学校では部活動を縮小する方向で動いているのに、来年度から放課後に学校の施設を使うために申請が必要ということになり、考えるべきこと、やるべきことが逆に増えた。

<勤務体制について>

- ・学校生活とクラブ活動の連結から、自校会場の場合は勤務時間内にもクラブ活動が始まることは必至です。また、平日午後にクラブ活動を行うケースも出てきます。教員が勤務時間内にクラブ活動の指導にあたる場合は、現在「年休」を取得していますが、今後地域クラブが増えてきた場合「年休」がなくなる職員が続出するのではないのでしょうか？ そのケアをどうするのでしょうか？
- ・指導者の確保が困難で、結局教職員が指導者になるケースがあるのではと危惧している。
- ・教職員がもし地域クラブに関わるとしても、本人の地域で行うと思います。そういったことも、やりたい方が、問題なくやれるといいと考えます。
- ・4月からクラブ化することになったが、大会引率できる指導者がいないため、部活動指導にあたる時間は特に変わらず、負担減につながっている実感はあまりない。
- ・教員の本来業務ではないのだから希望制にすべき。また、希望して関わる職員についても大幅な待遇改善が必要である。
- ・競技経験の有無に関わらず教員が指導してきた部活動には価値と実績があると思う。いきなり地域の方が主導で行うのは、活動の質を考えるとやはり退行していると言わざるを得ない。部活をやりたい指導したい教員の活動場所を確保して、やりたい人は継続してできると良いのにと感じた。
- ・希望する教員等が、安心して参加できる法改正が必要。
- ・勤務との調整や、地域格差が課題になると考えます。原則として、地域クラブは選手の保護者が管理運営し、指導者として教職員が関わるスタンスだと認識しています。その部分が不安定だと地域移行の意味がなくなり、働き方改革は進まないように感じます。その部分を教職員以外が担ってほしいと考えています。
- ・部活動を担当している教員と担当していない教員とで不公平感がある。

教員アンケート Q13 自由記述-2

<負担について>

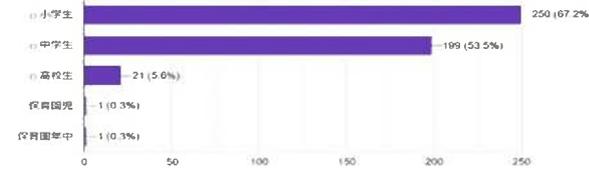
- ・吹奏楽部ですが、楽器の関係上場所も限られているし、教員以外の音楽の指導者の報酬の相場は、高額です。生徒が支払う月謝が高額になれば入るのも難しくなります。教員以外の指導者を確保しているチームは極めて少数だと思います。がんばっていたクラブが教員の転勤で、あっという間に消え去るようなことがないことを祈るばかりです。
- ・文化部はクラブチームが潤沢でなく、結局楽器や練習場所を学校に頼っている現状がある。この点ほどの程度議論された上で地域展開されたのか、甚だ疑問である。
また、家庭の経済格差によって、クラブチームに所属できる生徒とそうではない生徒がいることも、現場で生徒に接する立場として気になっている。
様々な生徒、家庭があることを十分に把握し、今後も低予算で関われるクラブチームを作る。各種保障を構築する。生徒の受け入れ先などをこまめに周知するなどして行って欲しい。
また、設備・場所など、教員の手を借りなければならない場合の手当を拡充し、地域展開に関わる職員とそうでない職員で公平性が担保されるよう、制度・システムを整えてほしい。
- ・送迎や指導料など保護者の負担が増え、従来のように平等に活動ができなくなる事は望ましくない。
格差をなくして中学生が気軽に活動できる方法を、行政主体で考える必要がある。
また教員と生徒との関わりを増やす方法も考える必要がある。
- ・地域クラブによっては、初心者が参加しても、練習についていけなかったり、試合に全く出られないなど、勝利至上主義に重きを置いている節がある。
また、金銭的な負担が大きかったり、練習の強度が高すぎたりして、結果的に辞めてしまうケースも多いと聞いている。

<その他>

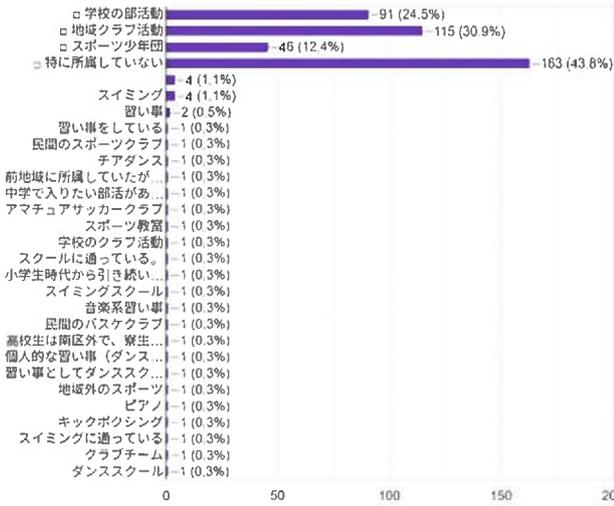
- ・小学校では、夏の陸上指導が大きな負担となっています。小学校の陸上大会開催は反対です。
- ・学校と明確に切り離して、地域全体で地域の子どもの活動を支えて行ってほしい。
- ・以前勤務していた学校で部活が地域移行しましたが、ここは保護者会がとてもよく機能していたから可能になったと思います。(素晴らしい保護者会でした) どれも同じようにはいかないかと思うので、助けがどうしても必要だと思います。
- ・部活動は子どもの人格形成にとっても役立っていたと思う。地域移行によって人間教育ができるのかどうか。また、何かトラブルがあった際、誰が責任を取るのか責任の所在がわかりづらい。
地域移行によって、練習場所が自分の学校でないことも増えると思う。その際の送迎などは保護者なのか。送迎ができない家庭はどうなるのかなどが心配です。
- ・暇を持て余した生徒が、非行に走らなければいいと思う。
- ・教育の一環として整備し、教員にとって負担にならないように地域指導者に移行していけたらベストだと思います。
- ・サッカーや硬式野球は数十年も前からクラブチーム化していて、今までも問題なくやっていたのだから特に心配なことはない。
- ・最近の生徒の様子は、好きでもないし、本当はやりたくないのだが、仲の良い友達が入るから部活に入るといった理由が多く、生徒間に温度差があり、やりにくかった。
- ・自らやりたい者だけが集まって行う地域展開は、少子化のために学校単位でチームが成立しなくなった令和にはピッタリだと思う。地域差がないように進めてほしい。
- ・放課後生徒がどのように過ごしているのか、学校側が情報を得られるような仕組みが必要になってくると思われま。
- ・学校だけでは進められないことなので、学校外からの連携が必要になってくる。できれば、営利企業との連携も制度を作って進められるとありがたい。
- ・調査のまとめを共有して欲しいです。

保護者アンケート結果 グラフ-1

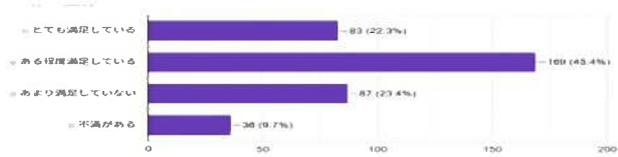
Q1. お子さまの学年（複数選択可）



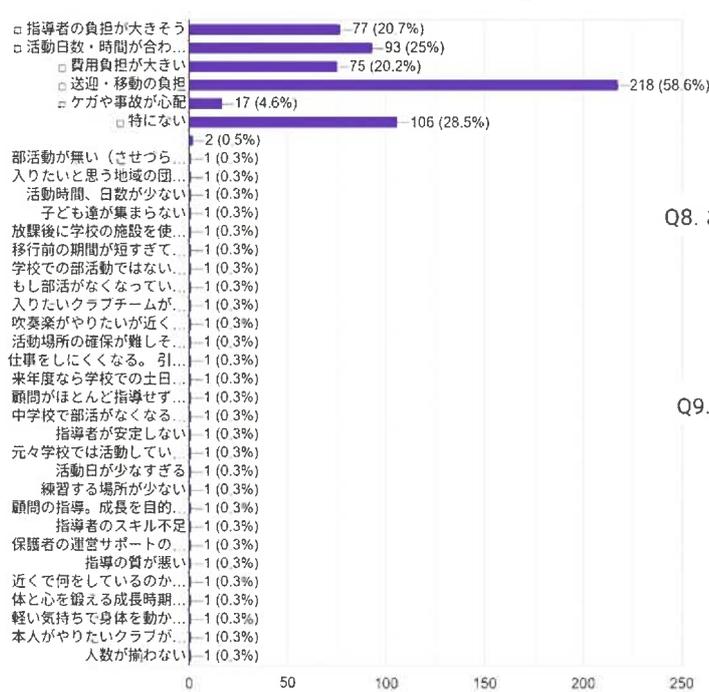
Q2. お子様の現在の活動状況（複数選択可）



Q3. 現在のお子さまの活動に対する満足度

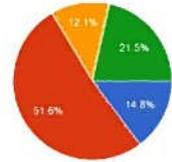


Q4. 困りごと・不安に感じている点（複数選択可）



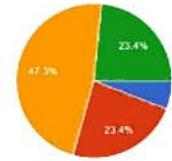
Q5. 部活動の地域展開について知っていますか

- 内容までよく知っている
- 概要は知っている
- 名前は聞いたことがある
- よく知らない

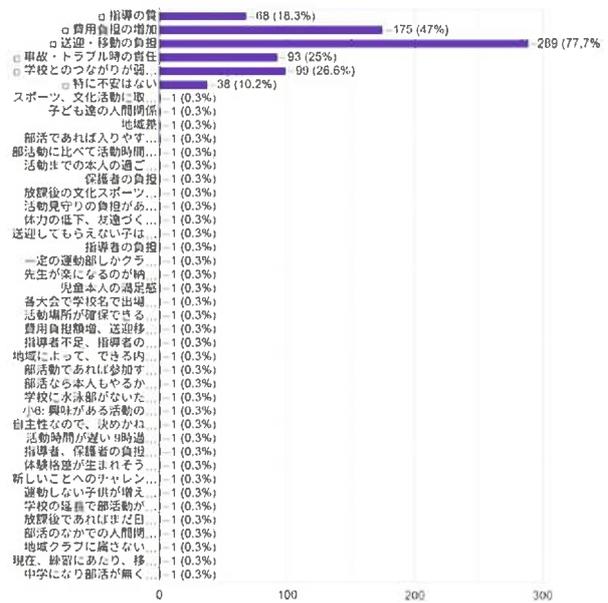


Q6. 部活動が地域クラブ中心になった場合の印象

- とても良いと思う
- どちらかといえば良い
- どちらかといえば不安
- 不安が大きい

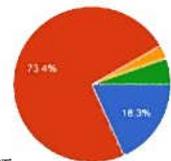


Q7. 不安に感じる点（複数選択可）



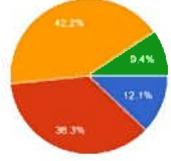
Q8. お子さまに地域クラブ活動をさせたいと思いますか

- やらせたい
- 子どもがやりたいと言えば、やらせたい
- 部活動より塾や他の活動を優先したい
- あまりやらせたくない



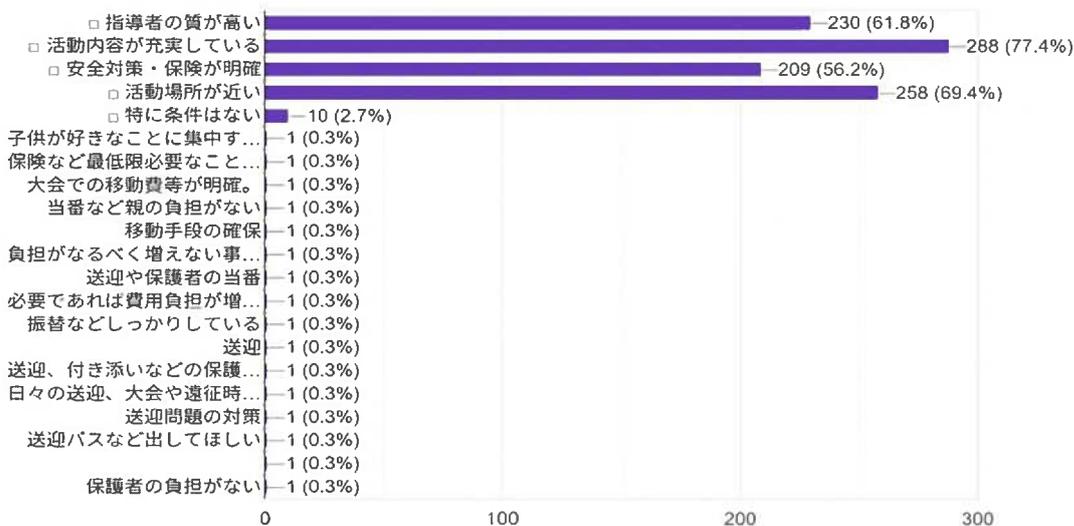
Q9. 月額の負担として許容できる金額

- 1,000円未満
- 1,000～3,000円
- 3,000～5,000円
- 5,000円以上

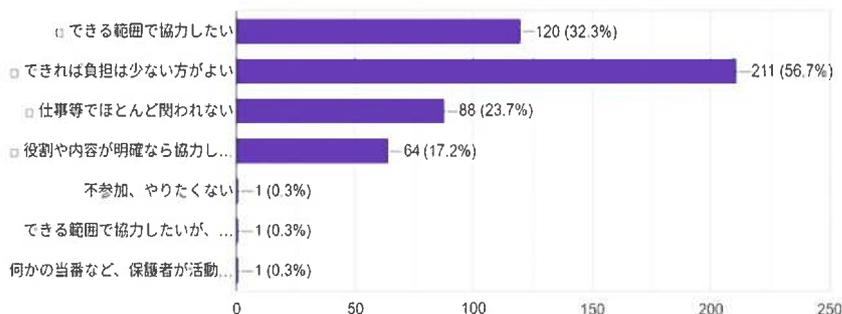


保護者アンケート結果 グラフ-2

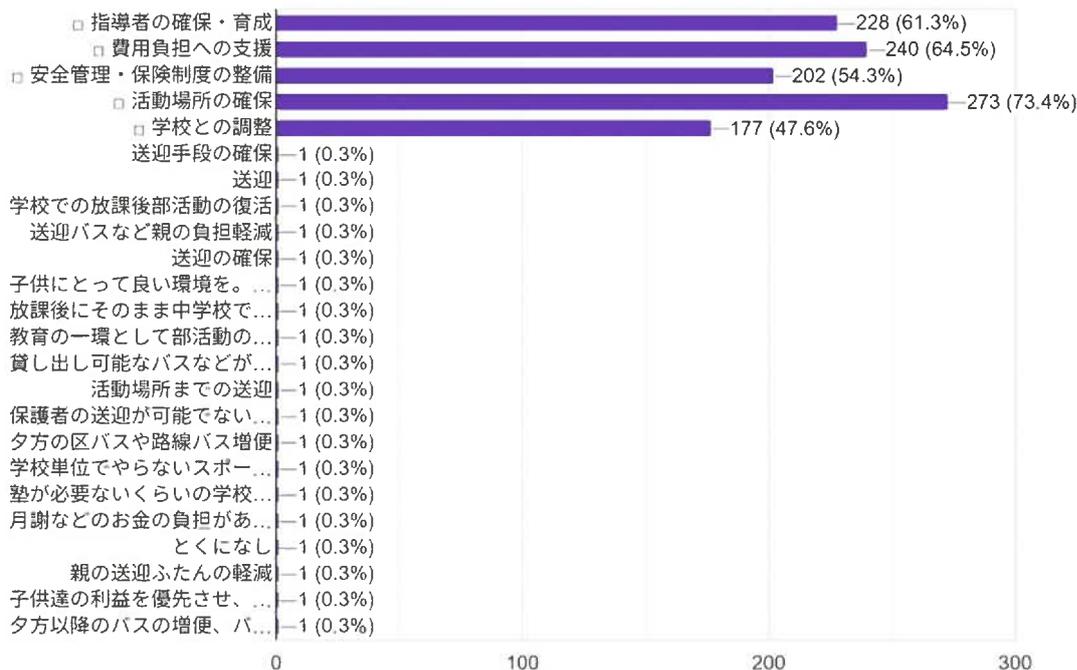
Q10. 費用負担が増える場合に必要だと思う条件（複数選択可）



Q11. 地域クラブへの保護者としての関わりについて（複数選択可）



Q12. 行政や自治体に期待すること（複数選択可）



保護者アンケート Q13 自由記述-1

<活動場所・送迎や費用の負担について>

- ・遠くの学校や体育館での練習に保護者が送迎出来ずに諦める子供が出てくると思うので、なるべく子供達が自分で通える範囲で活動出来ればいいと思う。
- ・活動の場が子どもの通う学校でなくなることで、活動の選択肢に必然的に送迎の負担が出てくる。運動部などは難しいかと思いますが、オンラインなどで活動できるクラブ活動（英語やダンスなど）の提案などしていただけるとありがたい。
- ・活動場所が学校であれば、いろいろ安心です。
- ・地域展開になると親の送迎が必要になる。が、仕事の関係などで送迎ができないと子供たちは練習に参加できない。部活動なら、学区内で自分で行くことが可能になり親の負担も減るし、子供たちも親の都合で練習を休まなくて済む。
- ・従来の部活動に比べて活動時間が遅い時間帯になるし、送迎が必要になるなど、子供も保護者も負担が増えるように感じます。共働きだと、正直とても負担になるように思います。
- ・サッカーが活動できる施設が少なすぎる。
- ・部活が無くなったのだから引き継いだクラブチーム等に体育館等の使用を優先して欲しい
- ・活動しやすい場所の提供をお願いします。
- ・今まで通り学校で部活ができるとありがたい。外部へとなると親の負担が大きく、勤務時間上こどもの送迎が難しい。
- ・クラブチームに入っていますが、送迎可能か不可能かが親の仕事の都合になってしまい、行けない日がある。送迎できない子供達は、入りたくても入れない子供達が出てくるのではないのでしょうか？ 夜間練習になり、帰りも遅く学業が疎かになりがちだと思うので、学校での部活動の時間内が一番理想だと思っている。
- ・送迎や当番などがあると制限される家庭がある為、対策して欲しい
- ・仕事があると送迎が出来ない時があり、子供をしっかりと通わせることが難しくなる
- ・教師の負担を減らすことには賛成だが、子どもたちや保護者の負担が増えることに対して問題はないということですか。
- ・地域で活動することで活動人数が確保されるので、活動を継続するために必要と理解はできますが、活動場所が遠くなることで送迎の負担が出てくるのは困ります。本人の意思ではなく、家庭の都合で活動に参加できない生徒が出てくるのではないのでしょうか。
学校から地域クラブへの送迎があれば良いのではないかと思います。
- ・学校で部活動をしていたときと違って新しく始める機会が失われていると思います。また、親が送迎しないと部活動に通えないので、親次第で子供の部活動の幅が決まってしまうように感じます。
- ・田舎に行けば行くほど最寄りにクラブが少なく選択肢が狭まるし、クラブがあっても活動時間が今までの部活動と同じ時間帯だったりすると子供が送迎無しで行ける範囲でしか選ぶことができず、結局やりたいことをできない。部活動の地域移行のメリットの1つが「やりたいことができる」ことと聞いたが、それは都市部だけの話だと感じる。親が送迎できない家庭の場合、徒歩圏内にクラブが無い限り入部する選択肢すら考えられないのだが、そういった家庭の子供はどうすれば良いのか。
- ・送迎の負担が大きいので、学校内で出来ないとなると厳しい方は多いと思います。学校でやれないのなら、習い事として一般の教室に通えば良いので(指導者の質も良いし)、地域展開したところで、わざわざ送迎してまでやるメリットは無いのかなと思います。学校で部活動としてやれるなら、子は学校のお友達と出来るし、普段やらないことを挑戦できるので、部活動を地域展開にしてやりやすくするメリットを感じません。部活動が学校でなくなってしまい、本当に悲しいです。
- ・地域以降によって場所に制限がなくなったので、チームの力の差がすごくなった。
また親の負担がすごくなった。初心者の子が始めづらくなった。
- ・送迎用のバスを、各中学校に寄って届けてほしい。

保護者アンケート Q13 自由記述-2

- ・南区のように、交通の便が悪い地域は そのまま通っている学校やまたは近くの場所で 保護者の負担がないように活動できるような仕組みを作って欲しいです。
- ・核家族化で両親共に仕事という家庭が多い中で、部活動には参加したいが送迎が難しいため諦めざるをえない家庭が多いと思います。ひとつのチームでも日によって活動場所が変わったりすると聞いて送ることが難しいな一と思ひ参加を諦めています。フルタイムで働いていると送りがどうしても厳しいため集団での迎えがあると、バスなどで通えるようであれば参加したいです。家にいてもゲーム、スマホばかり…少しでも機会があれば参加させたいと思っています。
- ・これまでは部活は学校で行われていたため終業後そのまま参加できていたが、地域移行後は、開始時間が夜となり一人で通わせるには安全面が心配。活動場所まで子どもだけでは通えない。などといった理由で保護者の送迎が必要となるケースがほとんどです。仕事や家庭の都合上、送迎ができないがために活動に、参加したくてもできないという家庭も多くあります。これらの問題に対し、できるだけ身近な場所に活動団体があること、活動日や時間帯など、より多くの選択肢があることが望まれると思います。現在はまだまだ団体数も少なく選択肢が少ない状況です。より多くの子どもたちが、やりたいと思う活動に参加できる環境を整えてあげられるように、早急に対応をお願いしたいです。
- ・学校の先生の負担が軽減できることはよいと思います。ただ、地域クラブだと送迎や費用面での保護者負担が大きいです。どうしても平日の夕方からの活動だと、送迎ができないこともあります。子どもが複数いると片方の送迎しかできず、もう片方はやりたいことを諦めてもらっています。地域クラブの種類も限られています。
- ・とにかく活動場所までの送迎に時間がかかり、活動時間が削られるのがもったいない。
- ・南区にサッカーの練習、試合をする場所が少ない。特に冬期間。
- ・働く保護者が多い中、送迎が難しいという事情で子供にやらせてあげられないこと。保護者の負担が増えること。
- ・本人がやりたいことが、近くでできると良い。例) 現在、小学生で陸上クラブを探しているが、通える範囲に陸上クラブがない。中央区や三条市にしかない。
- ・運動はさせたいが、送迎が難しい。バスなどを出してくれると通わせる事もできるのではと思う。
- ・現在クラブチームに所属していますが、やはり送迎と費用の負担がかなりあります。部活動があった時代に比べると、今は小、中学校から何をさせるにもお金がかかるなという印象です。
- ・学校での部活動がなくなるのであれば、地域移行しても校区内で活動してもらえると、送迎等が負担になって参加できないということがなくなると思う。運動部だけでなく、美術部や音楽部などの活動の場がなさすぎるので、近くに作ってほしい。
- ・少子化だからとか先生方の負担を減らすという事も理解しているが、中学生迄は義務教育。どの子どもみんな平等に指導してもらえる環境になるのが1番の願いです。スポーツが好きでも金銭的に厳しいとか、送迎が出来ないからとか諦めざるを得ない子も出てくると思う。学校として部活が無くなると運動不足になる子が増えるのではと不安もある。
- ・仕事や家庭事情によりクラブに入れさせてあげられない。費用や送迎が難しい。
- ・以前地域でやっていた時、学校との連携があまり感じられず、テスト前にも関わらず試合があった。体育館も場所が変わるので、そのまま学校を使用できると、送迎の負担も少なくなると思いました
- ・場所は、生徒自身で通える場所がありがたい
- ・地域のクラブチームに入らなければスポーツができない環境が、とても困っている。高い月謝を払う事や、送迎までしてまでやらせる事は望んでいない。部活ならバドミントンがしたかったけど、クラブチームに入ってまではしなくていいという意見もある。中学3年間という一番の成長期にスポーツをしないう子供が増えることが懸念される。中学生の居場所が少ないので、スマホやゲーム依存の子供が確実に増える。学校からそのまま活動でき、月謝の負担も少ない部活動が1番望ましいです。夜間の練習場所の確保が難しくなっている。
- ・南区にサッカーの練習、試合をする場所が少ない。特に冬期間。

保護者アンケート Q13 自由記述-3

今までと同じでは練習ができなくなる。中学、高校のグラウンドにナイターを付けるなど、対策してほしい。

- ・色々な地域の友達ができいいと思います。ですが、まだ地域移行したばかりだから仕方ないと思うが 選択できる部活の種類が少なすぎる。そこでの指導者の活動時間が限られ、一度帰宅してから保護者の送迎、家庭での負担がとても大きい。それならスポーツより塾を選ぶ方が多いと思うが、送迎ができない家庭（部活は授業が終わってそのまま活動できるからお願いできていた家庭）の受け皿はどうなのか。そういう行き場のない家庭のお子さんはどうするのか？ 今まで当たり前だった、授業が終わり学校内で部活動 上級生、下級生との上下関係等の学びの場なくなる事について この時代だからこそ、今まで以上に大事なことなのかなと思います。
- ・部活の地域移行だけでなく、塾や習い事も保護者の送迎は不可欠な地域です。保護者の送迎が、難しいと結局様々な事を諦めさせています。夕方の区バスや路線バス増便で大分助かる家庭も増えると思うので、早めに何とかして欲しい。
- ・部活動の地域展開について、教員の負担軽減という目的は理解しています。費用負担についても、ある程度はやむを得ない面があると感じています。一方で、最も不安に感じているのは、子どもと家庭の負担が大きくなり、結果として継続が難しくなることです。送迎が必要になることや、活動開始・終了時間が遅くなることで、子どもの睡眠や学習の質に影響が出ないか心配しています。また、これまで全員参加型の学校部活動によって学校内に居場所やつながりを感じていた子どもが、地域展開によって参加できなくなり、人とのつながりが薄れてしまうのではないかという点も懸念しています。
- ・お金や時間のある家庭とそうではない家庭での格差が大きくなる。以前はスポーツ部、文化部どちらも中学の部活で知る機会があり、子供が興味をもって新しいことへのチャレンジもできたが、部活がなくなることにより新しいことへのチャレンジが難しくなる。教師の負担軽減のための対策のみで、親が送迎できない家庭は、中学での活動自体諦めなければいけない状況だと感じる。また、中学は部活がないが高校では部活があることに矛盾しか感じない。ここ数年、またこれから中学へ進学する子供たちが可哀想でしかない印象である。
- ・学校ごとに地域移行の時期が異なり、手探りな状況に一番被害を受けているのは子供たちだと思う。クラブチームでは、夜の活動になり、親の送迎負担も大きい。また、学校のPTA会費を納めているのに、クラブチームに移行すると、大会送迎費やタクシー代などは、クラブチームの保護者の負担となり、ギリギリまで部活に入っている子にはバス代がPTA会費から出ていて、不公平さを感じる。クラブチームの子供は、二重に負担していると感じる。

<体制について>

- ・中学校における部活動は、生徒の心身を成長させる素晴らしい機会でした。なんとか、従前と同様の機会を与えられるよう、周囲の大人が創意工夫をもって実現させたいと考えます。そのための協力はします。このままでは、数年後の社会に不安を感じます。
- ・中学時代に心身を鍛える、礼儀や人間関係、技術など色々な経験ができる学校での部活動がなくなったのは大変残念です。後々に子供の体力低下など、色々な面での悪影響も懸念しています。運動部は地域移行もしやすいと考えられますが、文化部についてはどのくらい地域での活動できる機会が担保され、紹介されているのでしょうか。学校でほぼ強制的に部活動に入るものと、自主的に入るものでは、色々な状況により参加できない生徒が増えると思います。教育委員会や学校から部活動がなくなると一方的に連絡がありました。続けてもらえる方法などもっと柔軟に検討していく場や保護者の意向を聞いていただく場をもってほしかったです。今回、このようなアンケートをしていただき本当にありがとうございます。
- ・積極的に指導、協力してくださる先生もいるので、可能な範囲で部活動の継続を希望します。
- ・部活の時間、日数が少なく子供達がやりたいのにできない環境がかわいそう。

保護者アンケート Q13 自由記述-4

- ・いままで顧問の先生が負担されていたので地域移行は賛成です。それに伴い、活動する場がなくなってしまう子も少なからずいるかと思えます。そういう子を少なくしていけたらとおもいます。一保護者でしかありませんが、協力できることがあるのであれば協力していきたいです。
- ・先生の負担は減ると思うけど、やっぱり子供には学校の部活でやらせたかった。けど強さを求めるならクラブだと思う。
- ・今は出来るだけ本人のやりたい様に家族で協力しているが、体力的にも金銭的にもかなり辛い。子供やチームとしては大会に出たり遠征に行ったりしないと良い結果が出ない為、ほぼ毎日休みがない。親の頑張りが本当に必要。子供が頑張っても将来に活かせるのか不安。
- ・先生方は負担が少なくなった分、本業の授業の質を上げて欲しい。
- ・アンケート結果は公表してほしい
- ・そもそも学校での部活動の地域移行自体が、実態に即していないと感じます。
- ・保護者負担がかなり大きくなる。地域移行にするのならば、学校教育はさらに生徒たちひとりひとりの充実した生活、学業に十分目を向けてもらいたい。平日、土日の学校行事の開催は難しいと思う。定期テストの勉強時間をつくれるのだろうか…疑問や不安が大きくなる。
- ・子供の能力や個性が発揮できたらいいと思っています。
- ・既に（地域クラブ中心に）なっていると思うのですが…。地域活動では文化系の活動は難しいのかなと思っています。
- ・懸命にやりたい子供、親の為には良いと思います。
- ・運動系のクラブばかりで困っています。（例えば）美術部や茶道部など文化系の部活に入りたかった子は、学校での部活動が無くなった今、どうすれば良いのでしょうか。高校受験の際、内申書に何も書けず心配です。（クラブ活動は評定に関係ないと言う声もありますが、やはり内申書に空欄が出来てしまうのは避けたいです。県外では部活動やクラブチームに3年間所属していると受験の際に加点がもらえる高校も多くあります）どうか南区内でも文化系の子供達が活動出来る場を作って下さい。よろしくお願いいたします。
- ・中学校といえば、部活と勉強の2本の柱で、多感な時期の成長を支えていたと思います。どちらも欠かすことのできないはずなのに、部活動が無くなり、勉強だけとなったことは今後の子供達の成長に大きな影響があると感じており大変不安です。勉強だけとなった中学校に、行きたくない、行く価値を感じられない子供は増えるのではないのでしょうか。中学生時代にほぼ全員が同じ中学の仲間と自分が選んだ部活動を通じて学ぶ環境は、他の活動に代替えできないほど、言い換えれば勉強よりも重要だと感じています。それは自分自身、上の子供、近親者を通して実感していたことであり、部活動を地域移行したことは、残念でなりません。そうは言っても国が示した方向性でどうにもならないと諦めもあります。親が共働きで子のクラブ活動の送迎などを支援できない家庭はどうするのでしょうか。子がやりたくても親の収入を気にしてやりたいと言えない子はどうしますか。子が面倒くさいと言ってクラブ活動を選択しないのを簡単に受け入れてしまうのもどうかと思います。勉強と同じように義務教育の一環として全員がクラブ活動を行うために、中学校区内でいくつかのクラブ活動を選択できる環境を整えるべきです。もちろん行政負担で無償で、です。子供の健やかな成長が国の成長につながります。どうか行政の力で中学生の活動を支えて下さい。しわ寄せが中学生に行かないように、新潟市に部活動対策課を設けて改善し、新潟市から国を変えて欲しいです。よろしくお願いいたします。
- ・地域展開したことで、学校側は関係ないといった対応を強く感じている。授業が終わるとさっさと学校から出されて、施錠されてしまうため、午後5時から同じ学校でクラブ活動があるのに待つ場所すらない。また、急な予定変更等があっても学校の公衆電話も使えず（施錠されているため）、連絡する術もない。これまではスパイクやランニングシューズなど、部室に置いて帰れたものが持ち帰りとなったため、学校のカバンとは別に大きなバックを持って登下校するため、自転車の運転が不安定で、何人もバランスを崩して転倒しているのを見ている。

保護者アンケート Q13 自由記述-5

放課後、クラブで学校の体育館を使用する場合も、学校の内履きすら使用できない（体育館から先は施錠されているため）。学校側は、部活でなくなったとはいえ、生徒が安全にクラブ活動を行えるよう配慮してもらいたい。

- ・社会人と大学生の娘がいますが（三女が小学生5年）部活動と言っても、今まで選べる部活が少なかったのでもやりたいと思う部活もなく仕方なく入っていた、ある程度種類を増やして、これならやりたいと思える地域活動があれば良い この学校にはあるけどこの学校にはないの差別をなくしてみんなに経験が行き渡ればいいなあー、と思います
- ・学校の先生ではなく一般の方だと指導の仕方（言い方）などが荒かったりしないか心配
- ・早急すぎる。特に文系の子供たちの受け皿がなく、かわいそう。
- ・まだ小学生なのでよくわからないが、今どんな感じでクラブが行われているのか分かりやすく明示してほしいです！
- ・部活動が無くなる事が事前に浸透しないまま、早々と実施した中学だと知って悲しかったです 分からなくもないですが、部活動が無いので毎日時間を持て余しています。放課後に勉強教えてくれりゃいいのにとおもいます。
- ・部活動は学校でも地域でもどちらでもいいが、無くしたり日数を減らしたりしないで欲しい。
- ・学校の部活動と全く同じようにというのは難しいと思うが、子供たちが希望すれば様々な活動に平等にチャレンジできる機会が与えられると嬉しい。
- ・スポーツ系はさかんに活動しているイメージだが、文化系の受け入れ先があまりないように感じる。文化系の活動もさかんになるといいなと思う。
- ・我が家は子どもが小さい頃から地域クラブで卓球をさせていたので特に支障はないが、部活がなくなることでの子どもたちの居場所が必要だと思っている。
放課後、原信やウオロクといったスーパーのイートインスペースに中学生を多く見かける。恐らく行き場がないんだなあと推測される。マクドナルドやすき家、カラオケ店なども利用している様子。南区内には児童館があるが施設ごとの決まりがあるので、それを鬱陶しいと思う子らは、より自由を求める居場所を探していると感じる。今のところトラブルなどは聞いてないが、平日放課後の居場所作りも進めてほしいと思う。
- ・コーチをしてくれる人には指導力なども審査の上、負担に対して多少でも成果があっても良いと思う。市などで送迎等に対して、教育委員会のバス使用などの交通手段も考えてもらえたらと思う。
やりたくても参加出来ない子供が減る様に、費用負担や不要なチームユニフォームなどの負担を減らし、気軽に参加出来る仕組みは出来ないものか
- ・先生方の負担など様々な要因により、地域展開になっていくようですが、出来れば今まで通り学校の部活動としてあった方が、気軽に参加出来、学校生活で学業以外の楽しみがあつて良かったと思います。
- ・地域展開（移行）をやめ、部活動を再開するべきだと考える。そもそも従前は選択肢に制限があるものの費用負担なく、最寄りの中学校で仲間と部活動できていたのが、移行後は費用負担（送迎等も含）が発生し、活動時間帯も夜間や休日を中心になるなど保護者・生徒への負担が増え、メリットとしては教師の負担減だけということに対して理解・同意するのは大変困難。
まずは新潟市内や全国において先行して部活動を廃止した学校における生徒の放課後の過ごし方などを調査し、現状を把握するべき。印象としては部活もせず地域クラブに所属することもなく家でゲームやスマートフォンで時間を潰している子供が大量発生しており、そういった世代が大人になった時に新たな社会問題が発生する、そんな気がしてならない。
- ・現在、他地域へのクラブチームに所属しています。指導などは全く不満ないのですが、平日の練習場所が遠く、バスでの送迎を使っています。できれば平日は学校の部活のように放課後や自転車で通えるような場所だと助かります。スポーツで上を目指す人はそれなりのクラブチームに行けば良いと思いますが、みんなで同じ目的に向かって行動する団体活動・競争力を養うなど社会的教育を目的とするならば、今までのような学校での部活動が一番良いと思います。

保護者アンケート Q13 自由記述-6

もし先生方で指導してもらえらるのならば、公務外での仕事として金銭をもらえらるような仕組みを作っただけだと思ひます。私は金銭を払うのは当然だと思ひます。

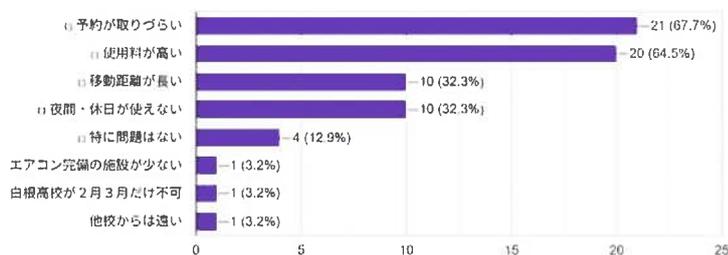
- ・地域展開(クラブチームに所属)すると、地域格差が出る気がしひます。(強いチームに行きたい人は、そちらの地域に行く等) 偏る気もしひますが、やる気のある子は、中学で収まららずに上を目指せらると思ひるので、いいと思ひます。
- ・美術部に代わる活動の場を作ってほしいです。運動系のクラブしかないので文化系の我が子はどこにも所属できません。中学では美術部に入りたいとずっと思ひていたので部活動の終了は本当に悲しいです。
- ・私自身が子供の頃は学校で部活だったりミニバスがあつて、心身共に強くなつたので、子供にもその様な活動を今後してもらいたいと思ひてひます。学校の部活でなくても地域のスポーツ活動として何かしらに参加してほしいと思ひてひます。
- ・前々から思ひてひることは、どの様な活動をどこでしてひるかというのが、全くわかりません。何かしらで調べることが出来るのでしょうか。南区や近くの区でしてひるスポーツ活動が一覧でわかるようなものがあるのでしょうか、教えてください。
- ・できれば学校の部活のままが良い。次年度以降も学校の許可があり、関わることが出来る先生がひることを願ひてひます。もし地域展開になつた場合、指導者が学校の先生から地域の指導者になる点だけ変わってほしい。活動時間は放課後のまま、活動場所もそのまま学校の体育館、というように平日の送迎が必要ないようにしてほしい。チームに必要な人数も少子化で無理がある。最低人数に制限を設けなひでほしい。少なくとも試合さえできれば、小さいクラブチームの結成を許可してほしい。結成するためにどれくらい資金が必要で、人数が少なくて、結成できたとしても結成後に費用負担はどれくらいかかるのか、すべてが面倒。地域展開で、小さい地域はほとんど過疎化が進む原因の1つになり、子どもたちの将来は心配しかひない。
- ・学校での短時間 中途半端な部活動はひかがなものか疑問
- ・令和8年6月の大会までは部活動が保証されてひると思ひてひた。けれど、練習時間の確保が難しく、結局地域のクラブ化とならなければならひないと時間が確保出来なひ。せめて最後のこどもたちが安心して部活動に打ち込める環境がほしかつた。
また、新潟市内の他の学校では、部活動終了まで、1年生等の入部も認めてひるところもあると聞き、不公平さを感じる。
- ・現在は興味のあるものが特になひので地域クラブには所属してひません。地域クラブは主に運動系なので、それ以外もあると選択肢が広がらると思ひます。
- ・新潟市内でも部活を続てひる学校があるのはなぜか？ 生徒数によつて？ 地域によつて？全然納得がひかないし、保護者アンケートとつてから決めてほしい。先生の負担と言つても部活がなくなつたからとつて何か変わるのか？ 学校に貢献するののか？ 違ふと思ひう。
- ・自分たちの時代は部活動といへば、毎日活動があり、大変だけども充実した日々を送れた。今となればすごく良き思ひ出であり経験だつた。自分の子供達にも同じように部活動を通して素敵な経験をさせてあげたいなと思ひう。だけども地域クラブとなつたことで、それがどう変化するのかわまだ小学生の我が子と私にはわからないですが、同じように心の成長にも繋がるような経験をさせてあげられらるら良ひと思ひます。
- ・子どもが習ひ事をしたひと言ひてひますが、近くになく今まさに困つてひます。特に南区は中央区などと比べて少ないように思ひます。もっと選択肢が増えてほしいと切実に願ひてひます。
- ・地域展開したことで、子供の興味を摘んだ印象を受けた。
- ・子供達のことを全く考へてひない。
- ・新潟市の体育館利用料が高額すぎる。月謝に反映されることになり、負担が増える。
- ・地域展開になり、日数も指導も試合も無く、学校での部活は既にやる気がひない。
- ・学校に指導者が来て、費用も負担が少ひない事が好ましい

保護者アンケート Q13 自由記述-7

- ・部活から学ぶことは大きいと思うので、持続可能な活動になるよう、宜しくお願いします。
- ・学校での部活動再開希望
- ・夜間ではなく、放課後から夕方の時間帯で活動出来るとありがたいです。
- ・部活動が無くなることで、放課後の過ごし方が心配です。時間を持て余した結果、悪い方向に進むのではと心配になります。共働き世帯は送迎問題もあると思います。
スポーツ人口が減ることで将来の指導者も自ずと減ってくると思います。スポーツをしてこなかったこの世代の成人病も増えるのでは？と危惧します。
- ・できれば学校単位で。従来の学校の部活動として存続できるのが望ましいと個人的には思います。
- ・地域任せにするのでは無く、教員の負担軽減が目的の一つだとしても、学校とのつながりは断たないで欲しい
- ・部活動の種類が多ければ選択肢が増えて良いと思う。活動場所が通っている学校であれば尚良い。
- ・地域移行によって、部活の指導が夢であった教員のモチベーションの維持等について検討し、緩和措置を設定するなどの対応が必要と考える。
また、地域移行したとしても、自校の生徒が関係しているものは学校で応援(壮行会、結果報告など)を実施し、その成果を称えることでモチベーションも上がり、学校での成果も上がると考えるため、地域移行イコール学校は何もしない、関係ないとはならないことが重要ではないでしょうか。
- ・特になし
- ・私が子供の時は学校で部活が行える事が当たり前で育ってきました。時代と共に変わるの仕方のないことだけれども、あんなに一生懸命、熱心に先生方に指導していただいた記憶は大人になっても忘れないもので、先生達の負担がここまでになるという事は相当だったのかと、あの時の先生方に申し訳ない気持ちと自分達は幸せだったんだなと思いました。
- ・区に2つ同じ種の活動クラブがあるのであれば、片方は活動時間帯を変えてほしい。どちらとも16:00～となると他校生は送りが間に合わない。入学する中学に16:00～の希望部活がクラブチーム化していれば良かったとも思っている。
- ・学校帰りに参加したい地域クラブ活動があればいいが、やりたいクラブに送迎が必要になると、ダンススクールとの両立が大変になってくることが心配。(親の都合上)社交ダンスだけでなく、ヒップホップも出来るようになると子どもは嬉しいと思う。
種類を減らしても、費用の負担があってもいいから、学校内でクラブ活動ができる環境になってほしい。何もしない選択肢ができることが、心身不健康にならないか心配。
- ・学校での部活が再開してほしい
- ・中央区などの中心部は、選択肢の幅もあるのですが、南区には、まず選択肢がない。共働きの現状で、夕方にクラブがあっても、送迎ができないので、参加自体を検討することすらできない。
- ・家庭の事情により地域クラブは参加できない子どももいると思うし、部活動に参加せず非行に走る子どもが出てくるのではないか？
部活動の数は減っても、週2~3回でもいいので、中学校での部活動も残してほしい。
- ・幼少の頃から個人的な活動等に参加してない子は、部活動の様な、半強制的な活動がない限り、高学年や中学になったからといって、特別に活動もせず、個人の才能が埋もれてしまったり、格差が生まれるような気がしています。現在何も活動してない子中心に声がけをして、体験入部等をするのはどうでしょうか？なるべく小さい頃が良いと思います。小3とか？ ご検討ください。
- ・選択肢が少ないのもっと増えると良いです。バドミントンなど。

地域クラブアンケート結果 グラフ-2

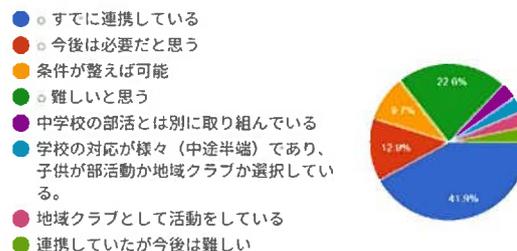
Q16. 活動場所についての課題（複数選択可）



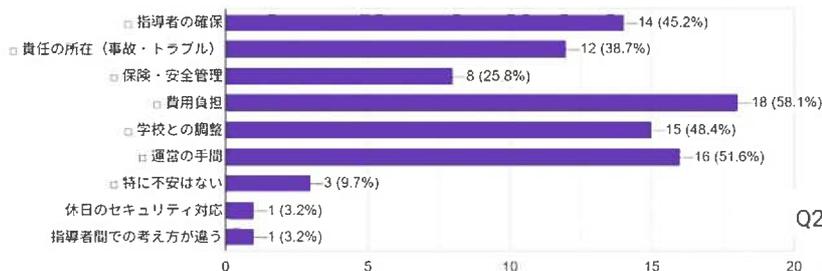
Q17. 部活動の地域展開についての認知度



Q18. 学校部活動との連携について



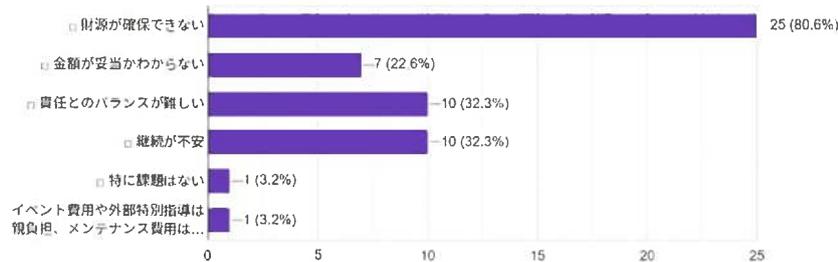
Q19. 連携する場合の不安・課題（複数選択可）



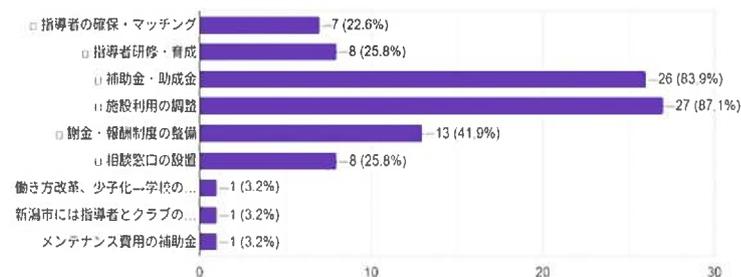
Q20. 指導者等への謝金・報酬についての現状



Q21. 謝金・報酬に関する課題（複数選択可）



Q22. 行政や自治体に期待する支援（複数選択可）



地域クラブアンケート 自由記述-1

<運営について>

- ・放課後の活動だから始めてみようという人が、わざわざクラブ活動に所属しないため、新規加入者の減少が懸念される。
- ・そもそも子供が少なく、入会者も増えないので運営自体が厳しい。
- ・【1 謝金】当クラブでは、謝金なしでやっている。指導者謝金がないことを一緒に指導している指導者より指摘される「阿賀野市ではもらっている」「長岡市ではもらっている」と。新潟市では、クラブと指導者のマッチングという制度になっているが、こちらに登録して派遣された形をとることは空申請には該当しないのか。もし、既に指導者として活動している人がいて、そういった方への謝金に回すためにマッチング制度があるならば、活用したいと考える。

【2 申請の手続き】課が違うというのはわかるが、専用利用と学校開放の違いが全然わからない。窓口を一本化することはスムーズな行政にならないのか検討してほしい。

【3 データの引用】なんども e-Niigata に同じデータを繰り返し入力した気がする。私は30歳代で、仕事上パソコンをそこそこ使うので出来ているが、これは現役引退した60歳代の指導者が全部やろうとすると大変だと思う。指導者に関しては引用データを使う。中学生で入れ替わりがあるとしても、3年間は同じデータを打ち込み続けるのは無駄だと思う。

最後に 部活動地域展開を行政が真剣に考えるならば、「手探り」「はじめて」「やってみないとわからない」をまずは排除したほうがいいと思う。

- ・現在は選手数に対しての指導者をどうにか確保できていますが、常に技術論など日々変わっていく中で若手指導者にも携わっていただきたいのですが、謝礼金などをチームから支出するには厳しいのが現状です。私はお金が欲しくて指導者になった訳ではありませんが、これからの指導者のためには財源確保することも必要になってくるのではないかと感じています。
- ・【指導者謝金について】 当クラブは、週に2回の練習で月謝1000円（令和8年度より2000円）としております。これは、クラブの無い日に他のクラブや他の運動、学習塾に行くことが出来るようにとの考えからこうしております。しかしながら、クラブの人数は約10人でこの月謝を冷暖房施設利用料金に充てたり、テーピングバッグの補充にあてたりするとほぼ残りません。（個人でのテーピング利用は各自準備としており、ここでいうテーピングバッグはあくまでも緊急対応）
そこで、指導者マッチングについて質問です。指導者のマッチングを行った場合、現在活動してくれている先生も登録さえすれば、マッチングの対象になりますか？

※可能であれば、意見についての回答が欲しいです。

【施設利用に関して】 当クラブは、資金がほぼないため、白根第一中学武道場を利用しております。本年度は教頭先生、教育委員会のご理解のもとストーブを使うことができましたが、初期の相談が8月で利用許可は12月に出了ました。時間がかかった理由は責任の所在についてでした。文科省、新潟県に対して、新潟市よりその辺りのスピード感を持たせることはできないものでしょうか？

※当方も地方公務員であり、現在、職務の無駄について省くように言われております。

議論がなされていないのか、それとも無駄でなく全てのことに時間をかけながら対応すべきなのがこの辺りも回答いただきたいです。

- ・①学校開放のルールに不満を持っています。年間定期利用の許可をもらった後に、新規団体（随時申請可）が使うので使えなくなるというやり方が、行政の考える平等に当たるのかが疑問である。
- ②県立高校体育館の学校開放を希望します。
- ③行政は学校開放の一環として「ジュニア枠」と称して拡大を図るようですが、17:00~19:00であり、指導者は働いているので、この時間帯で責任を持った管理はできない。もっと工夫していただきたい。
- ・練習会場の確保が難しく、週（平日3日2時間程度）（土日1日3時間程度）の練習時間が確保できません。

地域クラブアンケート 自由記述-2

- ・公共施設料は学校が使う場合は半額になるのに地域クラブは満額。地域移行というのであれば使用料助成してほしい。せめて南区の施設に関しては減額お願いしたいです。よろしく願いいたします。
- ・公共施設（白根カルチャーや白根地域センター）を優先的に利用させていただきたい。
- ・南区に昼夜問わず、サッカーが出来る環境を整えて欲しい。
- ・施設利用料がかからない地域とかかる地域があるので行政で統一してほしいです。
指導者の報酬金額等をしっかりしないと今後指導者の数を維持できなくなると感じます。
- ・現在、指導者謝金については新潟市の補助金でなんとかまかなえてはいますが陸上競技の為、天候によって活動場所の確保が難しく、施設などの利用料の捻出が困難で、冬場は特に満足に活動ができない日が多々あります。
- ・新潟市の施設使用料の減免について、市議会に陳情書を提出していますが、採決されない。
- ・練習場所の確保がとにかく大変です。取れたとしても料金も高く、その負担は会費で賄うしかありません。指導者への謝礼は当然まともな額が払えていません。将来的には無くなるしかないと感じております。行政からのご協力を期待しております。
- ・カルチャーセンター、地域センター等の公共施設を年間利用を優先して欲しい
- ・部活動の地域展開（移行）によって、コーチは一般の企業に勤務しているため、活動時間が夜間になる。しかし、夜間の体育館利用（学校開放）は、一般の方もいるので、活動場所の確保が一番難しいと感じています。子供たちの活動ができるように便宜してほしいと思います。

<行政の関わりについて>

- ・昨年12月の地域クラブ紹介をカルチャーセンターで行ったが、来客がほとんどありませんでした。あとで保護者に聞いたのだが、防犯メールで開催の告知があったとのこと。学校関係者から聞いたところ、防犯メールの開封率が低くほとんど見られていなかったとのこと。防犯メールに流せば簡単なのだろうが、見てもらわないことには何も始まらないのではないのでしょうか？
そのような姿勢で、行政・関係機関と地域が一体となった取り組み（地域移行）ができるのでしょうか？地域クラブ紹介のイベントも今年度からは行われません。だから「地域丸投げ」と言われても仕方ないのではないのでしょうか？行政・関係機関の積極的なテコ入れを期待します。
- ・市の対応や、教育委員会の対応が問題になっていない。行政機関が事態の深刻さを理解できていない。とにかく、行政機関が地域クラブに丸投げで学校との連携がまるでも出来ていない。
- ・地域移行により子供達がスポーツから遠ざかっている。助成が無い状態での地域移行は、学校側はラクになるかも知れないが、地域側、保護者、子供達の負担はかなり増す。今後行政からの協力が無いと存続自体難しいと思う。
- ・学校現場から、部活動が現存しなくなった後のクラブ員の減少が課題である。もうすでに、地域クラブやその他の習い事等への加入率が激減している現状がある。地域の子どもたちは、放課後、どこで、何をしているのか…？目的を持ち、目標に向かって、やりがいのある中学校ライフ、放課後ライフを送って欲しいと思う。
- ・部活動は課外活動なので、地域クラブ化にあたっては教育委員会の学校支援課管轄で抱え込むのではなく、生涯学習推進課や他の課が担当しても良いと思います。
教育予算はただでさえ不足しているので地域に開くならもっと臨機応変に複合的にする。
課外活動と割り切ってしまうなら、スポ少やコミュニティセンターのサークル団体等と同様に自由に任意にして、誰が何処に加入していてどうしているか？等と学校側と密な連携を取らなくてもいいのではないかと。定期的な情報交換の場を設ける程度で留めておけば、お互いに負担は少なく済み、勝手に地域で発展していくかもしれない。という考え方もできます。

地域クラブアンケート 自由記述-3

<地域クラブの現状から>

・今のところ私どもは南区の生徒が 16 名、秋葉区 1 名と ほとんど南区の生徒で成り立っております。地域移行で立ち上げたものの、今年の一年生に関しては部活動に入れない事から、南区でも、白根一中・白南中の生徒を抱えております。今まで平日、放課後に行っていた部活動の時間で活動する事は難しく、球場を借りるにも金銭的負担・又保護者の送迎の負担があり、平日の活動に極めて困難な状況にあります。

やりたくても、親の都合で行けないからやらない。そんな子が体験に来ては諦めて加入しない。というケースが去年は 3 件ありました。平日部活動を行っていた時間ではなく、学校開放で体育館を借りるにも全部埋まっている状況。借りることができたとしても夕方からの活動で生徒・保護者の身体的・精神的負担がある。

又、私どもは白根北中で活動しておりますが、他の中学の生徒たちが活動に参加出来ない平日は不平等。との声も上がりました。

是非とも教育委員会のバス、南区であればシェアドライブ等の活用などご検討ください！ でないと、今後の未来は見えて来ません。やりたくてもやれない生徒を出しては、地域移行の意味がないです。

・親の負担をできるだけ少なくし、気軽に多くの生徒に演奏体験をしてほしい。

地域の大人と合同チームで大人が指導してイベントと一緒に参加できる形がりそうか。

・地区の学校間の移動。マイクロバスを運行できると良い。演奏会で打楽器運搬のための（手段の確保）